



2020年2月20日

各 位

会 社 名 B A S E 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 C E O 鶴 岡 裕 太
(コード番号:4477 東証マザーズ)
問 合 わ せ 先 取 締 役 C F O 原 田 健
TEL. 03-6441-2075

資本準備金の減少及び剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、会社法第459条第1項の規定に基づく定款の定めにより、下記のとおり「資本準備金の額の減少及び剰余金の処分」について決議しましたので、お知らせします。

記

1. 資本準備金の額の減少及び剰余金の処分の目的

当社は、累積損失を早期に解消し、今後の柔軟かつ機動的な資本政策を実現するため、資本準備金の額を減少し、繰越利益剰余金の欠損填補を行うこととしました。なお、本件は会社法第449条第1項但書の要件に該当するため、債権者異議申述の手続きは発生しません。

2. 資本準備金の額の減少の要領

会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金の額を減少し、その他資本剰余金に振替えるものです。

(1) 減少する準備金の額の項目及びその額

資本準備金 2,216,838,750円のうち1,130,856,384円を減少して1,085,982,366円とする。

(2) 増加する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金 1,130,856,384円

3. 剰余金の処分の要領

会社法第452条の規定に基づき、上記2の振替後のその他資本剰余金を、繰越利益剰余金に振替、欠損を填補するものです。

(1) 減少する剰余金の額の項目及びその額

その他資本剰余金 1,130,856,384円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金 1,130,856,384円

4. 資本準備金の額の減少及び剰余金の処分の日程

(1) 取締役会決議日

2020年2月20日（木曜日）

(2) 効力発生日

2020年2月20日（木曜日）

5. 今後の見通し

本件は、貸借対照表の「純資産の部」における勘定科目間の振替処理になるため、当社の純資産の額に変動はなく、業績に与える影響はありません。

以 上